

	氏名	今野 和穂 (Kazuho Konno)
	職位	准教授
専門分野	女性看護学	
担当授業科目	特定実践看護学演習ⅠA、ⅠB、Ⅱ	
教員から一言	臨床の中で感じた疑問に対して、看護研究によって示唆を得て、実践へと還元できることの素晴らしさを一緒に体験できると嬉しいです。	
学歴	東京医科大学看護専門学校卒業 東京大学医学部附属助産婦学校卒業 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士前期課程修了 修士（看護学）取得	
学位	修士（看護学）	
主な職歴	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 愛育病院 横浜市立大学附属市民総合医療センター 帝京平成大学中野キャンパスヒューマンケア学部看護学科 助教・講師 三育学院大学	
研究テーマ	育児ストレス、双子の育児、高齢出産、更年期	
主要著書・論文	<p><u>今野和穂</u> (2022). 40代で出産した母親のマイナートラブルを抱える中での育児体験. 三育学院大学紀要, 14(1),37-44.</p> <p><u>Kazuho Konno</u> (2021). Relationship between stressors, stress reactions and hardiness in Japanese mothers of early neonatal babies : A cross-sectional study. Japan Journal of Nursing Science, 18 (1), e12381.</p> <p><u>今野和穂</u>・<u>廣瀬幸美</u>. (2019). 新生児を育てる母親のハーディネスとストレス変化の関係ー出産後入院中と産後1か月の縦断調査ー. 母性衛生. 59(4),693-702.</p> <p><u>今野和穂</u>. (2018). 高齢出産後のヘルスケア. 更年期と加齢のヘルスケア. 17(1),59-62.</p> <p><u>今野和穂</u>・<u>廣瀬幸美</u>・<u>臼井雅美</u>・<u>石田貞代</u> (2016). 双子を正期産で出産した母親の育児体験ー肯定的な感情が母親役割の獲得へ及ぼす影響ー. 横浜看護学雑誌. 9(1),9-17.</p> <p><u>今野和穂</u>・<u>廣瀬幸美</u>・<u>石田貞代</u>. (2016). 産後3か月間における双子の母親の育児体験による肯定的な感情. 母性衛生. 56(4),583-590.</p>	
その他		